

令和7年度 都城市立今町小学校 学校自己評価・学校関係者評価書

【めざす児童像】 ・やさしい子ども（徳） ・よく考える子ども（知） ・やりぬく子ども（体）
 【めざす学校像】 ・明るい学校（思いやり・自主性・活力） ・美しい学校（学校環境の整備） ・きまりよい学校（礼儀・秩序・安全）
 【めざす教師像】 ・子どもを大事にする教師（人間愛） ・授業を大切に工夫する教師（指導力） ・広い視野に立ち、みんなから信頼される教師（謙虚・健康）

2 学校評価の結果

（8割以下黄色）

（学校自己評価及び学校関係者評価の評価方法 4段階 A:期待以上 B:ほぼ期待通り C:やや期待を下回る D:改善を要す）

評価項目	評価指標	具体的取組	肯定的回答の割合（％）			学校自己評価		学校関係者評価(学校運営協議会委員)	
			児童	保護者	教師	自己評価	評価の内容	評価	
			評価の内容 ◎:成果・効果等 ●:課題等 ◇:対策等			◎:成果・効果等 ●:課題等		評価	
学力的向上	学力向上・学習指導の充実	・思考力、表現力を伸ばす授業 ・個別指導の工夫	94	94	89	A(92)	◎参観日には、児童が積極的に取り組んでいる様子が見られた。 ◎「よく考える子ども」が目指す児童像に合致している。 ◎一人ひとりの理解度に応じた指導がなされている。	A(3.8)	
	基本的な学習習慣の定着	・「話す人を見て聞く、チャイムの合図を守る、準備をして休む」の定着	90	85	78	B(84)	◎礼儀、秩序に児童が合致している。 ◎チャイム時に教室に入っていない児童が殆どおらず、かなり定着している。	B(3.2)	
	学習指導方法の充実	・ICT活用 ・家庭学習の充実	84	84	67	B(78)	●授業を大切に、工夫する教師の一段とした努力が必要である。 ●タブレット端末の不具合等の対応をもう少し早くしてもらいたい。 ●家庭学習に対する意識の低い家庭もあるように思う。	B(3.2)	
心の教育の充実	基本的な生活習慣の育成	・日常指導(あいさつ、言葉遣い、学校のきまり)	82	86	100	B(89)	◎先生方の評価が厳しい傾向の中、100%肯定的な項目があり素晴らしい。 ◎思いやり、礼儀、秩序等の生活週間の育成がなされている。 ◎会った時には、目を見てはっきりと元気よく挨拶してくれる。 ◎挨拶がよく、離れたところにも声を掛けてくれる。 ◎ヘルメットをかぶって自転車に乗っている児童が多い。	A(3.8)	
	豊かな心を育む教育	・体験活動(校外活動、交流活動、人材活用等)の工夫	86	99	78	B(88)	◎ミシンボランティアは、理解が早い児童が多く、とても順調に進んだ。 ◎体験活動は、地域の方や外部講師などを利用して多岐に渡っている。工夫もよくされている。 ●戦争体験の話(授業)が、講師と児童との前提認識がずれがあった。	B(3.4)	
	自己肯定感・他者理解の育成	・自分のよさに気付く指導 ・お互いのよさを認め合う指導	90	95	100	A(95)	◎児童を大事にする指導がなされていてよい。 ◎みんな自信をもって学校生活を送っているように感じる。 ●スポーツも勉強も自立できない児童にも目を掛け、声を掛けてほしい。	A(3.8)	
	思いやりの心の育成	・友達に優しくしたり、誰にでも親切にしたりする態度の育成	95	98	100	A(98)	◎学年を超えた交流があり、小規模校ならではの。◎異学年交流による互いを知る心の育成がなされ、優しい心が育っている。 ◎休休日など、学年に関係なくみんなで遊んだり、活動したりする様子が見られ、仲間意識がしっかりと培われてきている。 ◎最近、公民館でや外で遊ぶ姿を見るようになった。 ●6年間一緒なので、役割やキャラが固定しがちなのが心配である。 ●互いを知るがゆえに、行き過ぎた振る舞いも仕方ないが、指導も必要である。	A(3.8)	
体育・健康教育の充実	基礎体力の向上・意識の向上	・体育科学習、体育活動の充実	90	91	89	A(90)	◎体育が嫌いな児童が少ないのは、何より。 ◎先生達の授業の工夫が光り、児童の達成感に繋がったことは素晴らしい。 ●熱中症対策は、処置順化がますます必要になると思う。 ●室内より外遊びがたかさんできるように心掛ける必要がある。 ●熱中症や感染症のことが影響していると思うが、校庭で活動したり遊んだりする時間が取られている時と取られていない時の差が大きいように思う。その分、室内や体育館でその時間を取っていると思うが。	B(3.4)	
	学校保健・健康教育の充実	・健康的な生活習慣の定着 ・感染予防指導 ・熱中症予防	83	93	78	B(85)	●保護者と学校との連携した取組の強化・継続を実施することが必要である。 ●夏場の熱中症対策もしっかりと講じられてやり、対応されている。	B(3)	
		・保健指導、健康教育の充実(病気の治療、虫歯治療)	88	94	89	A(90)	●保健指導の強化をお願いする。 ●虫歯治療の対応はもう少し家庭環境も考慮してほしい。 ●児童の健康管理について、家庭で差があるように感じる。 ●虫歯治療の重さを保護者にもっとアピールすべきである。	B(2.6)	
地域連携	学校教育活動の発信	・各種通信(学級通信、保健通信、学校通信、学校ホームページ)による発信	87	99	100	A(95)	◎様々な情報の共有により、今後も風通しのよい学校を創っていただきたい。 ◎シグファイなどで細目に情報提供が行われており、また、学校通信も写真を多めに使っての紙面となっているので、学校の様子がよく分る。 ◎学校側から地域への情報発信や理解を求める主旨の活動が年々活性化していると思う。これらの連携した働き掛けが学校と地域の垣根が取り払われ、児童を安心して預けられる信頼の歩が生まれるのではないかと。 ●シグファイだけに頼らず、ホームページを閲覧する人を増やすための案内・利用をする必要がある。	A(3.5)	

※自己評価については、児童・保護者・教師の回答結果を平均し、90以上をA、60以下をCで判定している。

※学校関係者評価は、評価をAを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点とし、全関係者の評価の平均をもとに、提示している。